

矢沢地域情報誌

発行/矢沢地域振興会 矢沢振興センター内 放79-15480 印刷/トパー印刷機

やまぼろし

No. 56

2026年6月1日

mail: yashinkai025@gmail.com

いあいせい

矢沢地域振興会 会長 中島 健次



挨拶する中島健次会長

この度の矢沢地域振興会総会において再任されました。微力ではありますが、地域の皆様のご支援ご協力をいただき職責を果たして参りたいと存じますのでよろしくお願ひ申し上げます。

矢沢地区は、住環境の整備も進み、文化観光施設も多くあります。矢沢地域ビジョンのテーマである「愛おしき矢沢」の実現に向けて確実に向かっていくものと思えます。課題もあります。高齢化の

進行への対応、教育環境の整備充実、住民同士が支え合う地域自治の維持構築、そして安全安心の地域づくり等々です。特に昨年度、岩手県知事に要望した化成油脂協同組合の悪臭問題については今後とも花巻市と連携を図りながら取り組んで参ります。また令和10年の開校を目指している義務教育学校の順調な推進に向けて地域振興会として支援協力して参ります。また地域振興会の大きな役割である生涯学習の充実、関連施設の適正管理にも努めて参ります。今後とも、行政区長、各地域自治会、関係する各種団体との連携を密にしながら住みよい矢沢づくりのため努力していきたいと思えます。



矢沢地域振興会三役が小原勝花巻市長に悪臭問題で表敬訪問(5月15日)



令和8年度 矢沢地域振興会 定期総会



議長の高木小路代議員 八重樫和美さん

わが自治会活動の報告



堰袋自治会会長 高橋 鉄男

堰袋公民館に堰袋地区農業用集落図と題して37軒の氏名と地図が掲出されています。以前はこの37軒が活動の中心だった堰袋地区が、21班、200世帯超の自治会となっております。

組織構成は、会長、副会長、事務局長、総務部、文化部、保健体育部、環境衛生部、施設管理部、交通防犯部で組織され、会長と事務局長を除き、他は毎年変わる班長の中で一人一役を担う決まりとなっております。

毎年、4月の第一日曜日に総会で役員の確認や一年間の取り組みについて共通認識を持ちます。簡単に各部の活動を紹介すれば、総務部は予算管理、文化部は春に火防祭、秋に金毘羅祭、新年交賀会等、保健体育部は地区民運動会、各種スポーツ大会等、環境衛生部は市民一斉清掃、矢沢地区一斉清掃、花壇の維持管理等、施設管理部は防犯灯、児童公園の管理等、交通

防犯部は交通安全、防犯、不法投棄等の防止等が主な業務となっております。

自治会活動の課題は、班長一人一役でそれぞれの役割分担をしても、各部任せにすると少ない人数の中で、部長がひとりで悩むことになるとうことです。

そこで、タイムリーに班長会議や役員会議を開催し、各種行事の事前に共通認識をもつことはもとより、自治会の会員全体の協力が一番重要で

堰袋自治会は、

《わたしたちの願い》

- 1 住みよい地域づくりに進んで参加しよう!
 - 2 みんなで協力しあい親睦の輪を広げよう!
- をモットーにして全員一丸となって取り組んでまいります。



堰袋地区の花壇(国道283号沿い)

矢沢地域各種団体の代表者

団体名	氏名
矢沢観光開発協議会	福盛田 弘
交通安全協会矢沢分会	大森 松司
防犯協会矢沢支部	多田 章
矢沢地区教育振興協議会	小原 久一
矢沢地区体育協会	越後 晃一
矢沢地区公衆衛生組合協議会	谷川 勝志
矢沢地域環境対策協議会	谷川 勝志
社会福祉協議会矢沢支部	佐藤 智明

【写真で綴る一年間の主な活動】



健やかなこどもの成長を願い！「子ども広場」



四季折々の自然を訪ねて！「自然探訪教室」



ランプシェード作り



八戸方面移動研修



開講式記念講演



キッズ・わくわくスクール



事故のない矢沢を目指し！



若い力のぶつかり合い！
矢沢地区民運動会



グラウンドゴルフで
交流とリフレッシュ！



やさわ発信の情報誌



健幸講座で若返り



寒さの冬はニュースポーツ(ポッチャ)で！



悪臭対策で県知事要望



矢沢の誇り！矢沢伝統芸能伝承大会



地区民総出！大盛況の文化祭

小学校コーナー

花巻市立矢沢小学校

校長 小野寺 広樹

昨年度は校長としての初年度であり、保護者や地域の皆様、学校関係者の皆様いろいろなと教わることが多い1年でした。特に、クマ等の出没によって登下校時の送迎を保護者にお願いをしたり、またインフルエンザやコロナ等の感染症によって学年閉鎖をするなど、自然の驚異と対峙することが多くありました。しかし、保護者や地域の方々のご理解とご協力があり、1年間を無事過ごすことができました。ありがとうございます。

今年度は、4月6日に始業式を行い、4月7日に新入生53名を迎え、令和8年度矢沢小学校全校生徒362名でスタートしました。始業式では、2年生から6年生の全学年に、今年1年間目指して



ほしい姿を漢字1文字で表しました。それぞれの学年に込めた願いをご紹介します。

2年生は「歩」です。意味は、一歩ずつ前に進むこと、進化することです。1年生も入学し、先輩として、今まで習ったことを生かして、着実に一歩ずつ前に進んで欲しいです。

3年生は「練」です。意味は、技や知識を繰り返し磨いて、修行のように能力を高めることです。中学年となって今までは違い、いろいろなことで手本とならなければなりません。今まで学習してきたことをしっかりと復習し、自分を高めて欲しいです。

4年生は「試」です。いろいろなことを試したり、行動して確かめたり、挑戦することです。また、力や知識を比べたり、出来具合を見たりします。学校の外でいろいろなことを学習や体験したり、他の学校の人と合唱交流するなど、今までより活動する範囲が広がります。たくさんの方に挑戦して欲しいです。

5年生は「忍」です。この漢字には、こらえる、我慢するという意味があります。漢字を見ても、刃の下に心があります。危機的状況になっても、動じず、冷静に考えて欲しいです。強い心をもってこつこつ地道に取り組んで、矢沢小の縁の下の力持ちになって欲しいです。

そして、6年生には「結」です。いとへんに吉という字で、できて

います。縁起のいい字です。しっかりと引き締める、つなぎ合わせるという意味があります。お互いに協力して、最高の学年、最高の学校にしてほしいと思います。またもう一つの意味として、最後に向かうという意味があります。卒業に向かつて、自分たちの6年間の証を、後輩たちに残してほしいです。学校のリーダーとして、最上級生として、後輩達に立派な姿を見せてほしいです。

今年度は、10月27日に「花巻市教育委員会指定 授業実践公開研究会」が行われます。たくさんの方の教育関係者の皆様に、矢沢小学校を見ていただくこととなります。子ども達とともに、よりよい学校を作り上げていきたいと考えております。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

中学校コーナー

令和8年度 矢沢中学校
全校184名でスタート
入学式 4月4日(土)

御来賓の佐藤勝教育長様をはじめ、学校運営協議会委員の方々が見守る中、男子28名、女子27名、計55名の新入生が中学校生活への希望と決意を胸に、やる気に満ちた表情で入学式に臨みました。

新入生誓いの言葉の中で、橋本夕典さんが「これからの先の



人生へと活かせる3年間にすることを誓います。」と力強く述べました。

また、7日には生徒会入会式が行われ、2、3年生が生徒会活動の仕組みや学校生活の説明、応援歌の披露、部活動紹介等を行いました。

1年生55名、2年生67名、3年生62名で今年度のスタートを切りました。

今年度着任した職員紹介

- ・八重畑 亘 学校長
- ・横手 勝美 教諭
- 【理科、1学年主任、吹奏楽部】
- ・宇津宮 美奈子 教諭
- 【音楽、2学年主任】
- ・菊池 有結 教諭
- 【数学、1B担任】
- ・菅原 俊博 教諭
- 【国語、2年副担任】
- ・中村 匡和 校務員
- ・菅野 さとみ 中学サポーター
- 【数学】
- ・砂沢 笑利 ふれあい共育推進員
- 【特別支援学級担当】
- ・アンドレ・トンプソン ALT
- 【外国語指導助手】

3年修学旅行

4月8日〜10日、東京方面への修学旅行に行ってきました。スローガンは「笑顔〜思いやり・自助の心」。旅行の初めから終わりまで、これまでの学校生活の成果が十分に発揮され、スローガンを実現できた、素晴らしい3日間となりました。

【1日目】国会議事堂、スカイツリー、劇団四季でライオンキングの観劇。

【2日目】都内自主研修(グループによる都内の移動や見学)。定刻前に全てのグループが集合して、東京ディズニーシーで存分に楽しみました。

【3日目】湯島天神にて「合格祈願」し(写真)、浅草(自由散策)、上野公園で選択研修の後、花巻へ戻りました。

旅行中の明るく爽やかな挨拶、時間を守った行動が特に立派で、添乗員、バスガイドさんからたくさんのお褒めの言葉をいただきました。修学旅行で培った学級・学年の団結力を3年生の財産とし、今後大切にしてほしいと思います。



わが同好会の紹介 ②⑥

矢沢高卓会 鈴木 貞子

私たちの会員は60歳以上の卓球サークルで、毎週火・金曜日9時から11時まで、矢沢地区社会体育館で活動をしています。

健康の維持が目的ですが、卓球を長く続けている会員が多く、試合に出ている方もいます。

水分補給等の時間を十分にとつて楽しんでいきます。



私のひとこと

金星少年少女オーケストラ

会長 多田 貢



金星少年少女オーケストラ会長の

多田貢です。このオーケストラは東日本大震災の復興を願うアジア各国から花巻市に送られたバイオリン等94台の楽器を使って、2011年9月に結成されました。2012年3月11日に文化会館大ホールで700名のお客様にご来場いただき第1回演奏会を行いました。それ以来毎年3月の定期演奏会や、花巻市内の各種イベント、大船渡や釜石、盛岡での演奏等活動が続いています。昨年11月には、矢沢地区文化祭、今年2月には私の地元、島地区で行われた古川精一さんの演奏会にも参加、共演させていただきました。

現在メンバーは花巻を中心とした小中学生約30名が毎週水曜の交流会館での練習を重ねています。矢沢小、中のメンバーも5名参加して、

学校や学年を超えた交流があり、和気あいあいの活動が行われています。

初心者でも、すぐにみんなとの演奏に加わることができ、音楽の楽しさ、素晴らしさを体験できます。楽器は無料でお貸しします。



少しでも興味のある子どもさん、ぜひ一度体験にいらしてください。

また、演奏会にも足をお運びください。宜しく願っています。

トピックス 第50回島地区体育祭 記念大会を盛大に開催

島地区恒例の体育祭(石崎信彦大会長)は、4月29日グラウンド状況不良により屋内での実施となりました。

記念大会は、佐藤峰樹市議会議員、越後晃一矢沢地区体育協会会長をご来賓にお迎えして、8行政区から多くの老若男女が一堂に会し、狭い会場は熱気に包まれました。屋内開催ならではの肩の触れ合う熱い熱い大会となりました。



【編集後記】

6月：いよいよサッカーW杯が始まります！世界最高峰の舞台で、一つのボールを繋ぎ、ゴールを目指す選手たちの姿を想像するだけで、ワクワクした気持ちになります。この「開幕を待つ高揚感」を今の矢沢に重ねてみました。

現在、2年後に控えた義務教育学校の開校という大きな「キックオフ」に向けて、着々と準備が進んでいます。新しい学校で、子どもたちがどんなパスを繋ぎ、どんなゴール(夢)を描くのか。私たち大人にできるのは、サポーターとして矢沢の子どもたちがのびのびとプレーできる環境を整えること。2年後の「キックオフ」が、子どもたちにとって、そして地域にとつて最高のスタートとなるよう、今からしっかりと準備を進めていきたいものです。

ひとまず今月はW杯の応援ですね。早朝の試合もあるようなので、皆さん寝不足にはご注意ください！

編集委員の紹介

編集委員 押切 和美

広報委員長 古川 洋一
副委員長 佐藤 信一
広報委員 多田 繁



佐藤 信博
押切 和美
及川 修
福岡 耕治
佐藤 寿子
浅沼美紀子

次号は9月1日発行予定です。